



株主・投資家の皆様へ

第25期 株主通信

2016年1月1日から2016年12月31日まで

Contents

株主の皆様へ	01
事業の概況	02
連結財務諸表	03
特集	04
シークスグローバルネットワーク	07
トピックス	09
株式の状況	10
役員の状況	10

シークス株式会社

証券コード 7613



代表取締役会長
村井史郎

株主の皆様には日頃から温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第25期株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社は本年7月に設立25周年を迎えます。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝し、心から御礼申し上げます。

当期の経済環境を顧みますと、米国では、雇用の改善や個人消費の拡大を背景に景気の回復基調が続きました。欧州では、ドイツを中心に景気は堅調に推移しましたが、英国のEU離脱問題などに対する不透明感が高まりました。アジアにおいては、中国の経済は減速傾向が続きましたが、インドネシア、タイ等で、一部景気の持ち直しの動きが見られました。日本では、企業収益や雇用情勢の改善が見られるものの、個人消費は伸び悩んでおります。

このようなマクロ経済情勢の中、前期に引き続き、注力している車載関連分野は、自動運転等を見据えた電装化等が業績を牽引しました。また、設立間もない工場の業績改善も大幅に進み、グローバル・ベースで業績の安定化が顕著に進んでおります。こうした状況を一段と加速させるため、新たに2つのエリアに工場新設を決定しました。低迷期が続いていた欧州地区でのビジネスは、大手顧客からの受注も相次ぎ、今後、飛躍的な成長が見込まれることからハンガリー共和国に欧州2拠点目となるSIIX Hungary Kft.を設立、今秋の操業開始を目指しております。また、中国では経済成長の目覚ましい内陸部の湖北省孝感市に中国における自社工場としては三拠点目となるSIIX HUBEI Co., Ltd.を設立し、幅広い顧客企業からのビジネスに積極的な対応を行います。

商社機能では、グローバル拠点をフルに活用し、幅広い領域でビジネスの発掘を進めているところであり、コストダウンや在庫の削減にも引き続き取り組んでおります。おかげをもちまして、営業利益、経常利益ともに3期連続で過去最高の結果を継続する事ができました。変化の激しい世界経済情勢が予想されますが、中長期的視野も展望し、持続的な成長に向け、ぶれない経営を実践する事でステークホルダーの皆様と良好な関係を構築してまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

2017年3月

ハイライト

第24期 2015年12月

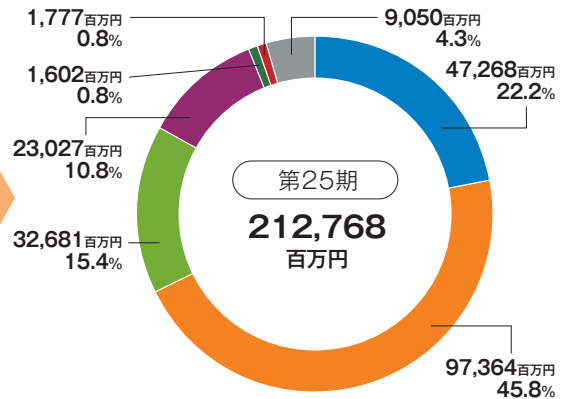
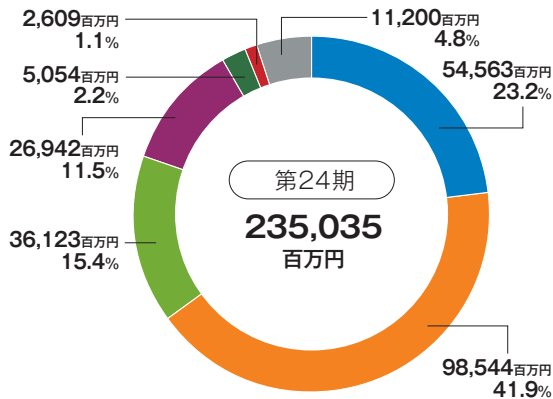
売上高 **2,350**億**3千5**百万円
 営業利益 **89**億**1千3**百万円
 親会社株主に帰属する
 当期純利益 **67**億**1千7**百万円

第25期 2016年12月

売上高 **2,127**億**6千8**百万円
 営業利益 **91**億**3千4**百万円
 親会社株主に帰属する
 当期純利益 **66**億**9千8**百万円

品種別の状況

- 家電機器**
[デジタル家電、白物家電等]
- 車載関連機器**
[車載電装品、カーオーディオ等]
- 産業機器**
[パワーツール用エンジン点火装置等]
- 情報機器**
[スキャナー、プリンター等]
- 通信機器**
[携帯電話基地局用基板等]
- 一般電子部品**
- その他**



連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2016年12月31日現在)	(2015年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	82,164	84,759
固定資産	27,531	25,197
有形固定資産	16,878	16,444
無形固定資産	454	491
投資その他の資産	10,198	8,261
資産合計	109,695	109,957
負債の部		
流動負債	46,605	47,166
固定負債	11,516	13,050
負債合計	58,121	60,217
純資産の部		
株主資本	46,761	43,269
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,624	5,624
利益剰余金	41,020	35,528
自己株式	△ 2,027	△ 27
その他の包括利益累計額	4,570	6,316
その他有価証券評価差額金	745	610
繰延ヘッジ損益	4	4
為替換算調整勘定	4,008	5,916
退職給付に係る調整累計額	△ 187	△ 215
非支配株主持分	241	154
純資産合計	51,573	49,739
負債・純資産合計	109,695	109,957

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2016年1月1日から 2016年12月31日まで)	(2015年1月1日から 2015年12月31日まで)
売上高	212,768	235,035
売上原価	192,567	215,319
売上総利益	20,201	19,715
販売費及び一般管理費	11,067	10,802
営業利益	9,134	8,913
営業外収益	984	812
営業外費用	972	723
経常利益	9,146	9,002
特別利益	58	—
特別損失	—	—
税金等調整前当期純利益	9,204	9,002
法人税等	2,503	2,309
当期純利益	6,701	6,693
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	2	△ 24
親会社株主に帰属する当期純利益	6,698	6,717

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2016年1月1日から 2016年12月31日まで)	(2015年1月1日から 2015年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,333	7,996
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,450	△ 5,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,171	3,352
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 407	△ 259
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 3,696	5,976
現金及び現金同等物の期首残高	12,473	6,497
現金及び現金同等物の期末残高	8,776	12,473

※連結貸借対照表・連結損益計算書・連結キャッシュ・フロー計算書の記載金額は、それぞれ表示単位未満切捨てにより表示しております。

拡大する シークスの欧州ビジネス

—ハンガリーに製造子会社を新設—

2016年11月、当社は、ハンガリー共和国(以下「ハンガリー」)に電子部品実装、機器・部品の組立加工等を行う製造子会社を設立しました。

新設のハンガリー工場とスロヴァキア工場、 ドイツ販売拠点が連携し、拡大する欧州ビジネス に対応してまいります。

経済が回復基調にある欧州において、当社は、スロヴァキア共和国(以下「スロヴァキア」)ニトラ市に設けた製造拠点でEMSを展開しており、昨年、このスロヴァキア工場が大手の自動車メーカーから認定工場に指定されるなど、当社のビジネスへの評価は年々高まっています。日系・非日系を問わず、既存のお客様および新規のお客様からの受注も増加傾向にあることを受け、一層の生産能力の拡大を目的に、隣国ハンガリーのナジケーレシュ市に新たに製造子会社SIIX Hungary Kft.を設立しました。

今後、スロヴァキア工場、ハンガリー工場とドイツの販売

拠点が連携し、欧州エリアの幅広い生産ニーズに対応していく予定です。

欧州の中央に位置するハンガリーは、V4*のメンバーであり、欧州の代表的な生産基地として、安定的な経済成長をとげています。道路・鉄道などインフラの状況は良好で、欧州各都市へのアクセスが確保されているのに加え、質の高い労働力を有しています。中でも、当社のハンガリー工場が立地するナジケーレシュ市は、隣国スロヴェニア共和国の貿易港・コペル港と鉄道で結ばれたブダペストにほど近く、交通面での利便性に優れた地域です。また以前、ある日系のEMS企業がこの地で操業していたことから、日系企業あるいはEMS企業に対して親しみを持つ人が多く、当社が新工場を展開する上で良い条件が整っています。

※V4(ヴィシェグラード4か国):

ハンガリー、スロヴァキア、チェコ共和国、ポーランド共和国の中央欧州4か国により構成される地域協力機構。

欧州向けビジネスを始めて約50年。 2001年には中央欧州でEMSを スタートしました。

当社の前身の阪田商会(現・サカティンクス株式会社)は1960年代から欧州へ進出を果たし、アジアで製造した製品の輸出をはじめ、多彩なビジネスを展開してきました。1973年にはドイツのデュッセルドルフに販売子会社を設立しました。

スロヴァキアには、1994年、現地法人との合併会社を設けて進出。その後、合併はいったん解消されましたが、2001年にニトラ市に地場のEMS企業と合併で製造会社を設立し、2005年にはこの工場の持ち株比率を引き上げ、100%子会社としました。

現在、当社は、世界市場を大きく分け、ブロック化して域内で最適のビジネスを追求する「ブロック化経営」を進めていますが、ハンガリー工場の設立もその取り組みの一環として位置づけられています。

当社の欧州ビジネスの歩み

1960年代	当社の前身 阪田商会時代に欧州へ電子部品の輸出を開始。
1973年	ドイツ デュッセルドルフに販売子会社を設立。
1992年	サカティンクス株式会社より分社独立し、サカティンクス・インターナショナル株式会社を設立。
1994年	スロヴァキアに現地法人との合併会社を設立。 (1998年合併解消)
1998年	社名を変更し「シークス株式会社」へ
2001年	スロヴァキア ニトラ市に合併製造会社 Sluzba SIIX Electronics s.r.oを設立。
2005年	スロヴァキアの合併製造会社 Sluzba SIIX Electronics s.r.o. の持ち株比率を100%にし、社名を SIIX EMS Slovakia s.r.o. に改称。
2016年	ハンガリー ナジケーレシユ市に製造子会社SIIX Hungary Kft. を設立。

QCDS[※]のバランス、グローバル展開 欧州のお客様から選ばれる理由があります。

欧州のお客様は、他の地域のお客様と比較して、「グローバル企業であること」「QCDSのバランスが良いこと」を重視する傾向が強く見られます。例えば、価格面だけ優れていたとしても、それがクオリティに裏打ちされていなければお客様の要求を満たすことはできません。欧州のお客様の多くが、中国やメキシコの当社工場を見学に来られるのも、グローバル企業としての当社の実力やQCDSのレベルを確かめるためだと考えられます。

当社は、世界の各地域に製造拠点と販売拠点をセットで設けており、同時に複数地域でのものづくりのニーズに対応できるため、製品のグローバル展開を求める欧州のお客様にとって、当社とパートナーを組むことは大いにメリットを感じていただけることになるのです。

また、欧州のお客様は長期的な観点からビジネスパートナーを選ぶためか、商談相手のことを深く知ろうとする傾向もあります。お互いの価値観や経営フィロソフィーを理解し合うことで、当社とお客様の間により強固なつながりが育まれていくのです。

これらのことが評価され、欧州のお客様にパートナーとして認められていることは当社の強みになっており、さらには継続的なビジネス関係が結べるという点で大きな意味があります。

※QCDS:製品を評価する指標のひとつ。Quality(品質)、Cost(価格)、Delivery(納期)、Service(サービス)の略。

欧州におけるビジネスはまだまだ成長途上。 長期的な視野でビジネスを 展開していきます。

当社の欧州におけるビジネスは成長途上であり、今後、さらに拡大していく余地があるものと考えられます。また昨今、欧州では「域内でのものづくり」の良さが見直される気運も高まりつつあります。このような潮流をとらえて、当社は、生産力の強化を進め、拠点間の連携を図りながら、欧州での長期的なビジネスを育てる取り組みを展開していきたいと考えています。

新製造子会社の概要

商号	SIX Hungary Kft.
所在地	ハンガリー共和国 ナジケーレシュ市
設立	2016年11月
資本金	4百万ユーロ（約5億円）
主な事業の内容	電子部品実装および機器・部品の組立加工等
規模	土地面積49.546㎡
投資額	約20億円
従業員	約100名（操業開始時）
操業開始	2017年9月（予定）

株主様へのメッセージ



村井 史郎 代表取締役会長

欧州で製造拠点や営業部隊の増強を進める一方で、2017年2月、中国湖北省孝感市にも製造子会社を設立しました。これにより、華南（東莞）、華東（上海）、華中（湖北）の3工場と販売会社が連携しながら、中国の巨大マーケットに対し、盤石の体制で臨んでいきます。欧州・中国ともに、どうぞご期待ください。



桔梗 芳人 代表取締役社長

欧州では、地勢学的なリスクから政治面、経済面で不透明な状況が続く可能性もあります。しかし、このような時こそ、シークスのような少数精鋭かつ、「グローバル・ビジネス・オーガナイザー」としての企業体質が活きる時です。さまざまな事業環境の変化をスピーディにとらえて、的確な経営判断を下していく所存です。



柳瀬 晃治 執行役員 欧州地域担当

欧州は人口8億人を擁し、GDPは全世界の2割の規模を占めています。市場規模から考えても、当社にとって成長の余地が大いにある欧州攻略のために、今回ご紹介したハンガリーの製造拠点を加えて、ドイツ販売会社・スロヴァキア製造会社と連携し、製造・販売両面において、確固たる体制を構築していきます。

シークスグローバルネットワーク

幅広い海外拠点網の有機的なネットワークを通じて、お客様にさまざまなアウトソーシングの選択肢を提供できることがシークスの強みのひとつです。

部材調達から、製造、物流に至るまで、お客様のグローバルな事業展開をお手伝いできる拠点を世界14カ国に約50ヶ所設置しております。(2016年12月末現在)

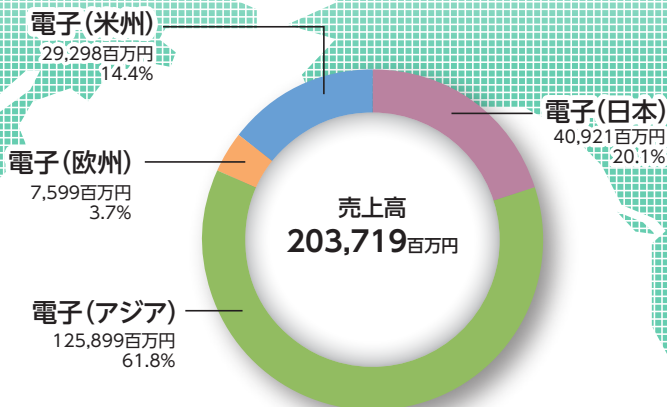
電子 (欧州)	(百万円)	
	7,637	7,599
	第24期 2015年12月	第25期 2016年12月

- ⑨ SIIX Europe GmbH ●
- ⑩ SIIX EMS Slovakia s.r.o. ▲
- ⑪ SIIX Hungary kft. ▲★

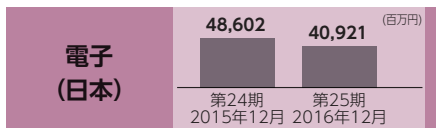
電子 (アジア)	(百万円)	
	143,658	125,899
	第24期 2015年12月	第25期 2016年12月

- ⑫ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. ●
- ⑬ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. Dalian Branch ◆
- ⑭ SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. ▲
- ⑮ SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. ▲
- ⑯ SIIX (Dongguan) Co., Ltd. ●★
- ⑰ SIIX H.K. Ltd. ●
- ⑱ SIIX TWN Co., Ltd. ■
- ⑲ SIIX Bangkok Co., Ltd. ●
- ⑳ SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. ▲
- ㉑ SIIX Phils., Inc. ■
- ㉒ SIIX Logistics Phils, Inc. ●
- ㉓ SIIX EMS PHILIPPINES, INC. ▲
- ㉔ SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. ▼★
- ㉕ SIIX Singapore Pte. Ltd. ●
- ㉖ PT SIIX Electronics Indonesia ▲
- ㉗ PT. SIIX EMS INDONESIA ▲
- ㉘ PT. SIIX Trading Indonesia ■★

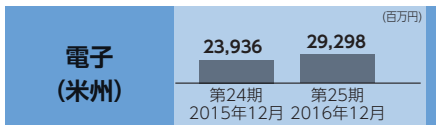
セグメント別売上高構成比



※連結売上高212,768百万円には、上記の他、報告セグメントに属さない9,049百万円等が含まれております。



- ① シークス株式会社
- ② シークスエレクトロニクス株式会社



- ③ SIIX U.S.A. Corp.
- ④ SIIX U.S.A. Corp. Detroit Branch
- ⑤ SIIX U.S.A. Corp. Irvine Branch
- ⑥ SIIX MEXICO, S.A DE C.V.
- ⑦ SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.
- ⑧ SIIX do Brasil Ltda.

主な事業内容

- 電子部品等の販売・物流
- 電子部品等の販売
- 各種基板実装および
機器・部品の組立・加工
- プラスチック成形および金型製造
- 支社・駐在員事務所
- ※★は非連結子会社

2月

メキシコ製造子会社 ISO9001・ TS16949 取得

メキシコの製造子会社SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.が品質マネジメントシステムの国際規格ISO9001および自動車産業向け固有要求事項を付加した品質マネジメントシステムの国際規格TS16949を取得いたしました。今後より一層、品質の向上に努めてまいります。

4月

SIIX U.S.A.Corp. デトロイト 営業部開設

米国でChicago, Irvine に次ぐ3ヶ所目のDetroit 事務所を開設いたしました。北米の車載関連を中心としたお客様との関係を密にし、更なる取引深耕・新規顧客の開拓を図ってまいります。

12月

「JPX日経中小型株指数」 構成銘柄採用

当社株式が株価指数「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄として採用されました。当指数は株式会社東京証券取引所及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出した、中小型株を対象とする投資魅力の高い銘柄を選定する新たな指数です。当指数の構成銘柄に採用されたことにより、これまで以上に幅広い投資家の皆様にご注目いただけるよう、より一層の企業価値の向上に努めてまいります。

2016年

2017年

11月

ハンガリーに製造子会社を設立

ハンガリー・ナジケーレシュ市におきまして、製造子会社SIIX Hungary Kft.を設立いたしました。ハンガリーはブダペストを中心に高速道路網が発達し、労働人口も豊富な国であり、周辺には日系企業のみならず多くの海外企業が進出しております。当社では近年、欧州ビジネスの戦略的強化が奏功し、同地域の幅広い業種の既存顧客、新規の有力企業からのビジネスの受注が増加しております。ドイツ販売会社およびスロヴァキア工場と連携し、欧州全土できめの細かい欧州顧客企業のニーズに応えてまいります。

2月

中国湖北に製造子会社を設立

当社では初となる中国華中エリアに製造子会社SIIX HUBEI Co., Ltd.を設立いたしました。ここ華中エリアは古くから交通の要所として発展し、車載関連企業、産業機器関連企業など多くの企業が集積しております。これにより当社の中国製造オペレーションは既存の華南(東莞)、華東(上海)と今回の華中(湖北)の3工場体制となります。今後は中国市場の巨大マーケットに対し、販売会社と3工場が連携しながら新規顧客の獲得と既存顧客企業からの更なる受注の拡大に努め中国ビジネスを盤石の体制としてまいります。

(2017年3月30日現在)

株式・株主の状況

2016年12月31日現在

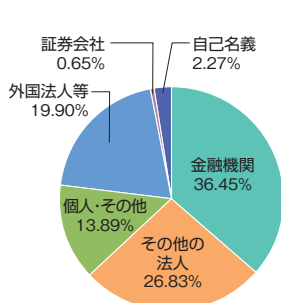
発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	25,200,000株
当期末株主数	5,096名

〔大株主〕

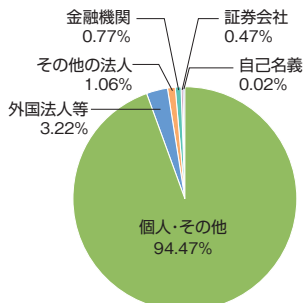
株主名	株式数(株)	持比率(%)
サカタイムズ株式会社	5,406,000	21.45
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,019,800	8.02
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,835,800	7.28
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	1,119,100	4.44
有限会社フォーティ・シックス	1,100,000	4.37
株式会社三井住友銀行	1,080,000	4.29
株式会社りそな銀行	1,077,400	4.28
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,056,900	4.19
村井 史郎	700,000	2.78
株式会社三菱東京UFJ銀行	360,000	1.43

※上記のほか当社所有の自己株式573,002株(2.27%)があります。

〔所有者別所有株式数〕



〔所有者別株主数〕



代表取締役会長 執行役員	村井 史郎	
代表取締役社長 執行役員	桔梗 芳人	
取締役 執行役員	岡田 雅夫	大阪営業部長 兼 名古屋営業部長 兼 資材統括部担当 兼 台湾担当
取締役	高谷 晋介	仰星監査法人代表社員、理事長 フジ住宅株式会社 社外監査役
取締役	大森 進	UBS証券株式会社 常勤監査役 UBSアセット・マネジメント株式会社 社外監査役
監査役(常勤)	友田 雅之	
監査役	富山 浩司	サカタイムズ株式会社 常勤監査役
監査役	石橋 正紀	税理士法人石橋会計事務所 所長 西宮市包括外部監査人 株式会社京都銀行 社外監査役
執行役員	大野 精二	経理部長 兼 情報システム部担当
執行役員	外山 正一	シンガポール地域担当 兼 PT. SIIX Electronics Indonesia担当 兼 SIIX Singapore Pte. Ltd. マネージングディレクター
執行役員	好川 浩	東京営業開発部長 兼 東京営業部担当
執行役員	松下宇一郎	北米地域担当 SIIX U.S.A. Corp. マネージングディレクター フィリピン担当
執行役員	吉田 明生	SIIX Logistics Phils. Inc. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS PHILIPPINES, INC. 担当 兼 SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. 担当
執行役員	村上 正樹	企画部長 兼 総務部長 兼 秘書室長
執行役員	柳瀬 晃治	欧州地域担当 兼 SIIX EMS Slovakia s.r.o. 担当 兼 SIIX Hungary Kft. 担当 兼 SIIX Europe GmbH マネージングディレクター
執行役員	中村 晃	中南米地域担当 兼 SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V. マネージングディレクター
執行役員	於保 慎哉	シークスエレクトロニクス株式会社 代表取締役社長
執行役員	丸山 徹	東京総務部長
執行役員	浦谷 行信	タイ地域担当 兼 SIIX Bangkok Co., Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. マネージングディレクター
執行役員	藤田 達雄	グループ技術統括担当 兼 シークスエレクトロニクス株式会社 グループ技術統括部長
執行役員	平岡 和也	香港・中国華南地域担当 SIIX H.K. Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. 董事長 兼 総経理 兼 美的PJ担当
執行役員	松尾 孝二	インドネシア地域担当 兼 PT.SIIX EMS INDONESIA 担当 兼 PT.SIIX Trading Indonesia プレジデントディレクター
執行役員	常井 雅文	SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. 董事長 兼 総経理
執行役員	佐治 宏哲	中国華北・華東・華中地域担当 兼 SIIX (Shanghai) Co., Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX HUBEI Co., Ltd. 担当

※取締役のうち、高谷晋介氏、大森進氏は、社外取締役です。

※監査役のうち、富山浩司氏、石橋正紀氏は、社外監査役です。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当金 毎年12月31日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
(ホームページURL)

公告方法 当社のホームページに掲載します。
<http://www.siix.co.jp/jp/ir/koukoku.html>

単元株式数 100株

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 7613

[株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について]

証券会社に口座を開設されている株主様

口座のある証券会社宛にご照会お願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様

株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。上記の電話照会先にご照会お願いいたします。

IRメール配信のご案内

当社では投資家の皆様に対してe-MailによるIR情報配信サービスを行っております。ご登録いただいた方々に当社のWebサイト(<http://www.siix.co.jp/>)に新たな情報が掲載されたことをお知らせします。ご希望の方は、当社のWebサイトIR関連サービスのページ(<http://www.siix.co.jp/ir/news/irnews/irnews.html>)から、簡単にご登録(無料)いただけます。



この冊子は植物油インキを使用しております。

会社概要

(2016年12月31日現在)

商号 シークス株式会社
設立 1992年7月1日
資本金 2,144百万円
従業員数 個別 176名
連結 10,820名
拠点 大阪本社、東京本社、名古屋営業部
証券コード 7613
URL <http://www.siix.co.jp/>

株主優待

ギフトカード

■対象:毎年12月末日の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上の当社株式を保有の株主様

内容(お一人あたり)	
10単元(1,000株)以上	3,000円分のギフトカード
5単元(500株)以上10単元未満	2,000円分のギフトカード
1単元(100株)以上5単元未満	1,000円分のギフトカード

※1 カード会社発行のギフトカードを贈呈いたします。

※2 毎年3月の定時株主総会後にお送りいたします。

海外工場視察旅行

■対象:1単元以上の当社株式を1年以上連続保有の株主様
※「1年以上連続保有の株主様」とは、毎年12月末日の当社株主名簿に、前期末ならびに当該年度6月末と同一株主番号にて、連続して記載された株主様とします。

■内容:当社のビジネスモデルに対する理解を深めていただくことを主眼に、当社海外工場の視察を含む旅行に、抽選で10名の株主様をご招待いたします。(毎年1回)
・2017年開催:フィリピン工場

配当推移

	第23期 2014年12月	第24期 2015年12月	第25期 2016年12月
配当金(円)	34	42	50(記念配当2円含)
配当性向(%)	19.4	15.2	18.7